

平成 19 年度「学校経営計画」「学校経営計画具体化構想」作成の手引き
宗像市教育委員会

1 「学校経営計画」の作成に向けた基本的な考え

「学校経営計画」は、各学校のすべての児童生徒に育成したい力（資質・能力・態度）が確実に育成されるように、個々の学校における教育・経営目標と、その達成のための教育活動・組織経営の展開方策が整合的に明示された一連の計画です。

これまでも各学校では、学校経営要綱が作成され、その計画に基づいた様々な教育活動が行われてきた。しかしながら、校長の考えが各学級まで、子ども達一人一人にまでなかなか浸透しないという課題も見られます。

このような課題は、目標や目標を達成するための具体策に教職員のアイデアや問題意識が反映されなかったり、校内に慣行墨守の風土が強く見られたりするなどを背景に生まれると考える。また、これまでの学校経営要綱は網羅的であり、その学校がどのような子ども達を育てようとしているのか、そのために、どのような組織を活用して教育活動を行おうとしているのかが分かりにくいものであったという課題も残されています。

そこで、自校の子ども全員に育成する力が明確に設定され、その力を育成するための具体的な方途が、教職員や保護者、地域住民のあるべき姿も視野に入れて「平成 19 年度の学校経営計画」を作成します。

2 学校経営計画の様式例

平成 19 年度宗像市立□□小学校 学校経営計画

1 学校の教育目標

(1) 全体目標の設定（めざす学校像として表現：～～する子どもを育てる学校）

※ 教育が知育、徳育、体育のバランスの中で児童生徒の調和のとれた人格形成を図るものであることに留意して設定する。

(2) 具体目標の設定（めざす子ども像として表現：～～する子ども）

- ① 知に係る目標
- ② 徳に係る目標
- ③ 体に係る目標

学校の教育目標は、学校アンケート等の客観的な手法や意見交換会等の教職員・保護者・地域住民の思いや問題意識を集積する機会を設定し、多様な関係者が共有できる学校の存在理由・価値から設定する。

2 平成 18 年度の成果と課題

(1) 成果

(2) 課題

課題については、18 年度の実施過程で障壁となった学校内外の諸問題、環境を詳細に分析する。
この部分の分析が曖昧だと、目標達成の具体的方途が不十分になる。

<p>3 中期的目標</p> <p>■ めざす子ども像に係る目標</p> <p>(1) 知育に係る目標 ①19年度 ②20年度 ③21年度</p> <p>(2) 徳育に係る目標 ①19年度 ②20年度 ③21年度</p> <p>(3) 体育に係る目標 ①19年度 ②20年度 ③21年度</p>		<p>3年後を見通した、各年度の 中期的な展望を①知育 ②徳 育 ③体育 の観点から目標 を示す。</p>
4 19年度の重点目標	5 目標達成のための具体策	
(1) 知の育成に係る目標	<p>■子どもの知を育成するための具体策を表記する。</p> <p>■以下の内容については、すべての学校で具体的な方策を立て推進する。</p> <p>○「めあて」と「まとめ」のある授業の推進 ※各学校がめざす学習像を明確にする。</p> <p>○読書活動の推進</p> <p>□具体策の達成状況については、可能なものは数値目標を設定して客観的に検証できるようにする。</p>	
(2) 徳の育成に係る目標	<p>■子どもの徳を育成するための具体策を表記する。</p> <p>■以下の内容については、すべての学校で具体的な方策を立て推進する。</p> <p>○人間関係形成能力を育成する特別活動（学級活動，児童会，生徒会活動）の効果的な推進</p> <p>○「生命」について学ぶ学習の</p> <p>□保護者や地域住民に支援を要請して目標を達成する。 その際、互恵的な関係とすることを留意する。</p> <p>(例) ○曜日の朝 00:00～00:00 に読書タイムを設定する。 読書ボランティア（保護者，地域住民）による読み聞かせを実施する。</p>	
(3) 体の育成に係る目標	<p>■子どもの体を育成するための具体策を表記する。</p> <p>■以下の内容については、すべての学校で具体的な方策を立て推進する。</p> <p>○「食育」の推進</p>	
<p>☆ 学校の教育目標を達成する経営の具体策</p> <p>□各中学校ブロックの小中連携（一部一貫教育）についてはすべての学校で位置付ける。</p> <p>□各目標は、校内の組織を機能させて達成する。 （公務分掌組織，学年組織，各種委員会，プロジェクトチーム 等）</p>		

3 「学校経営計画具体化構想」の作成に向けた基本的な考え

「学校経営計画具体化構想」は、校長が示す重点目標を児童生徒一人一人に具現化するために教頭が作成する計画です。

校長の重点目標が学級にまで降りてこない原因の一つには、重点目標と目標を達成するための具体策に整合性がないということが挙げられます。

そのため、学校経営推進構想には、知・徳・体を育成する重点目標を達成するための具体策を、誰が（校務分掌組織・学年組織・主任・主事 等）、いつ（毎週△曜日・第○週□曜日・毎月○日 等）、どのように実施するのかを明確に表記します。

このとき、各学校では知・徳・体を育てる具体策のいずれかに重み付けがなされるだろうと思います。それが、学校の特色になります。

また、この運営構想には、教育指導計画書に示す各推進構想とも整合性を持たせるために、知・徳・体の重点目標を達成するために関連の深い推進構想は取り込むことも考えられます。

4 「学校経営計画具体化構想」の様式例

宗像市立A小学校学校経営具体化構想

子どもを育てる具体策		学校経営の充実に向けた具体策	
方策の具体的な内容	評価	方策の具体的な内容	評価
I 「学習って楽しいな」と実感し、進んで学ぶ子どもを育成する具体策 1 指導時数の確保 2 「学力向上プラン」の学年化 3 問題解決的な学習の日常化 4 「自分の問題を作る」総合的な学習の時間 II 「みんな一人一人大切な存在だな」と感じる思いやりのある子どもを育てる具体策 1 学級目標を具体化する学級活動の充実 2 「心のノート」の積極的な活用 3 生徒指導と特別支援教育の充実 III 「自分で自分の命を守る」という意識を持ったたくましく元気な子どもを育てる具体策 1 係りの活動や当番活動の充実 2 健康教育の充実 3 青少年赤十字加盟校としての体験活動の充実		I 組織の効率化と学年・学級経営の組織的・創造的な運営のための具体策 1 一人一人が機能する校務分掌組織 2 企画委員会の充実 3 同学年会と校内研究との関連 II 職員の経営意識をためるための具体策 1 校務運営便り等の発行 2 安全の日の実施と危機管理マニュアルの見直し 3 情操や学ぶ意欲を喚起する環境の整備 4 学校評価プランに基づく学校評価の実施 III 子どもの変容につながる校内研究の充実を進める具体策 1 学年テーマを追究する校内研究 2 家庭と連携する基本的な生活習慣の確立	